

鎌倉市議会議員



地域政党 鎌倉
世代を超えて支えあえるまちへ

細川まなか

令和8年6月定例会号②

議会レポート 15

令和8年8月5日発行

CHECK!

質問の全てが
動画で見られる!



育児と
介護の
二刀流

細川まなかの一般質問



デジタル
活用

どれだけ進んでいる?
行政手続きのデジタル活用

鎌倉市では、市民向け手続きのオンライン化について、国のDX推進計画で定める子育て・介護に関する26の手続きに加えて、利用件数の多い113手続きのオンライン化を進めており、令和7年度末までに102手続きのオンライン化を完了しました。

オンライン申請の目的は?

目的は①市民の利便性向上、②業務効率化
オンライン化の定義は「来庁手続きなく
手続きを完了できる状態」とのこと。

オンライン化の課題は?

窓口や郵送に加えオンラインという新しい
入口を作っても、管理システムと連動して
おらず、印刷して手入力しているとの声も。
全国で進めているシステムの標準化は、
鎌倉市では令和10年1月を目途に完了を
予定しており、これに合わせて業務フロー
の見直しを図っていくとのこと。また
オンライン化率や課題を各課で把握、共有
していなかったため、デジタル戦略課が
中心となり、全庁的にDX化を進めていく
ことを要望しました。

オンライン化率は?

各手続きによって1%以下～100%
マイナンバーが本人しか使えないためボトル
ネックになっていたり、紙の証明書や
札の郵送が必要で、費用や日数が課題に。

市長の今後の方針は?

市長「少子高齢化人口減少に伴う働き手の
減少といった社会課題に向き合い、持続
可能な行政運営を図るための手段として、
行政のデジタル技術の活用やDXの推進は
不可欠であると考えます。共生社会の実現
を目的とし、デジタル技術を活用した便利
な市役所、いかなくてもいい市役所を実現
するとともに、DXの推進による業務効率化
も進めて、真に職員にしかできない業務に
注力できるように整えていきたい」

アフタースクールの入室管理が見直されました!



これを受け、令和8年4月から、入室カードを忘れた児童も帰宅せずに入室できるようになりました!

ご意見・ご相談はLINE又はメールにてお知らせください!

YouTube 毎週土曜 22時からLIVE配信中!

